

第6回理事会議事録

1. 日時 : 2012年12月21日(金)午後6時30分~9時
2. 場所 : 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル2F
3. 出席者:【出席11名】 細田博之、鳩山勝郎、山口知也、兼岩芳樹、神代高弘、齋藤陽子、島村京子、寺本直志、中谷忠義、久富浩、山田和彦
【欠席2名】 ロバート・ゲラー、平田眞
【監事2名】 大泉紘一、成田秀則(水谷建監事は欠席)
【事務局3名】 大政事務局長、清水普及事業部長、鈴木競技会事業部長代行
【オブザーバー1名】 宮内宏顧問弁護士
(理事現在数:13名、定足数7名、本人出席11名)

4. 議事の経過及び結果

細田博之会長を議長に、議題を逐一審議した。

第1号議案 第5回理事会議事録案の承認について
議事録修正案が提出され、これを承認した。

第2号議案 平成25年度予算案について

平成25年度予算第一次案が提出され、現時点で収入2億7164万円、支出2億9995万円、合計2831万円の赤字との説明があった。

九州関係の収支並びに人件費については、今後の体制変更により大幅に収支が変更する可能性があるため、まだ今年度予算通りの金額となっているとの報告があった。

企画委員会として、今後収支均衡予算を目指して予算編成を行う方針であるとの表明があった。

事業部毎の概略説明は以下の通り

- ・競技会事業はリジョナルのセンター移管に伴う収入減と NEC ブリッジフェスティバルの4月と翌年2月の2回開催のため、今年度比約2000万円の経費増。
- ・普及事業は事業内容の変更はないが、経費の見直を行った結果、約800万円の経費減。
- ・国際交流事業は今年度の APBF コンgress開催がなくなり、Yeh Bros Cup開催があるが、コンgressの支出が多いため約4200万円の経費減。
- ・4月開催の NEC ブリッジフェスティバルの予算について、特定費用準備資

金として平成 24 年度の経費に計上してはどうか。

- ・収益事業等の競技会公認事業は実参加者数の見込みとシニア・ユース割引額の大幅な増額のため、リジョナル移管の公認料増を見込んでも約 200 万円の経費増。
- ・会費収入は一般会友からシニア会友へ移行する会友が多いため、収入減を見込んでいる。

中谷理事より平成 25 年度に 2 回分の NEC ブリッジフェスティバルの費用が発生するため、NEC ブリッジフェスティバル 1 回分と Yeh Bros Cup を除いた収支が均衡するようにはどうかと提案があった。また、鳩山会長代行から年度内に発生したことを会員に説明して年度収支に反映させるべきと発言があり、NEC ブリッジフェスティバル 2 回分を来年度予算に計上することに決定した。

次回理事会に九州関係および業務委託関連を修正した予算案を検討することに決定した。

第 3 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

12 月 7 日開催の企画委員会での審議内容について、以下の報告があった。

- ・普及事業部事業計画：普及事業部報告で報告
- ・予算案について：第 2 号議案
- ・会費制度検討ワーキンググループ第 1 回会合

寺本 WG リーダーより第 1 回会合の検討内容について説明があった。

- ・競技会公認料の減額について

山田企画委員長より、現行の参加料の 20%または 25%の公認料の比率を一律に引き下げるのではなく、センターの入門講座開催に対する助成を厚くしたいと説明があった。

- ・連盟創立 60 周年事業

2013 年が連盟創立 60 周年となるため、何らかの記念事業を行ってはどうかと提案があり、検討の結果、企画委員会において費用のかからない事業の検討を行うことに決定した。

2. 九州支部

神代理事より前回理事会以降の状況報告があった。

- ・地元の意向として友枝氏の提案に合意して進めることになった。
- ・連盟支援に甘えてきた反省を踏まえ、福岡ブリッジプラザの利用者全員が独立して運営できるよう、努力・協力することになった。
- ・ディレクターの OJT も始まり、IMP リーグも増加、△5 および△20 の

初心者向けゲームも開始。

- ・宮内顧問弁護士に問い合わせたところ、プラザ譲渡については問題ない。
- ・実質 40 坪の会場を 20 坪分の家賃しか支払っていないが、その差額を家主から連盟への寄付とし、連盟からプラザへ普及事業費として寄付分を助成するスキームについては「循環取引（粉飾決算）」の疑いをもたれる可能性があり、望ましくない。単純に賃料減額で交渉の方が妥当と宮内顧問弁護士から指摘があった。
- ・現会場は契約更新 6 ヶ月前の 8 月までに家主から契約条件変更の意思表示はなく、2015 年 2 月までは現行通りの条件を継続することとなる。
- ・プラザが入居しているビルの他のフロアは共益費込みで坪 9000 円で入居を募集しており、正規に 40 坪の契約をしても 37.8 万円である。
- ・2013 年 2 月までに大家と家賃交渉して、条件により家賃の安い物件への移転も考える。
- ・高野和生氏を 2013 年 1 月から 3 月の間業務引継の期間、月 10 万円で臨時雇とする。
- ・JCBL の支援事項として、最大 2 年間競技会公認料の免除、必要資金の一定期間の貸し付けおよび連帯保証、普及活動を中心とした技術支援を行う。

鳩山理事より以下の報告および提案があった。

- ・小山氏より家主のふくや社長川原氏との交渉について、九州支部発足にあたり川原氏を九州支部理事として迎えた以上、今後の九州支部の方針について説明して交渉する必要があるとの発言があった。
- ・九州支部はこれまで社会教育現場等へのブリッジの普及を目指し、これまでに一定の成果を上げてきた。来年 4 月のプラザ独立を視野に入れて、普及委員会が立ち上げられていて、従来の支部の普及活動を、規模は小さくなくても継続させたい。
- ・勝部九州支部長ほか有志数名の組織でこの活動に「日本コントラクトブリッジ連盟九州支部」の名前を継続使用することが信用の面などで有益と考える。
- ・JCBL の支援事項として、最大 2 年間競技会公認料の免除、必要資金の一定期間の貸し付けおよび連帯保証、普及活動を中心とした技術支援を行う。
- ・福岡市長杯、西日本新聞社杯、テレビ西日本杯等の冠大会申請および開催については、当面は九州支部の名称の使用を認める。

鳩山理事より高野和生氏と 2013 年 1 月から 3 月までの 3 ヶ月間、月 10 万円の業務委託契約を結ぶ提案がありこれを承認した。

公認料について、2013年度は連盟が全額助成し、2014年度は前年度の経営状況により半額助成の提案があり、これを承認した。

福岡ブリッジプラザの普及活動、冠大会のために「日本コントラクトブリッジ連盟九州支部」の名称を使用することを承認した。

今後の福岡ブリッジプラザおよび九州支部関連の交渉については鳩山理事および事務局が当たることに決定した。

3. 競技委員会

シードポイント改正に伴うマスターポイント規則改正案が提出され、これを承認した。

4. 代表選抜委員会

オープンおよびウィメンの代表選抜試合の結果、以下のチームの代表決定の報告があった。

オープン：井野正行、平田隆彦、陳大偉、寺本直志、加来浩、古田一雄

ウィメン：島村京子、大野美智子、西田奈津子、柳澤彰子、福吉由紀、
佐藤牧子

中谷理事より10月の理事会で決議されたAPBFコンGRESSでの4名に対する警告について、配布が11月下旬になったことについて、中谷理事より事務局長に対して遺憾の意が表された。

5. 普及事業部

清水普及事業部長より、普及事業部中期計画について以下の報告があった。

- ・3年間の中期計画を立てるが、活動成果や状況の変化に応じて年度ごとに見直し、新たに3ヶ年計画とする。ただし、当初計画の3ヶ年が経過した時点でそれまでの実績を見直し、当初計画の妥当性を見直す。
- ・来年度予算では実績をもとに支出のマイナスが多いものは削減し、多いものは助成規程を適用する。
- ・新規事業についてはネットブリッジ、公認資格制度、ブリッジセンターの普及事業への助成。

普及事業費の広告宣伝費の約800万円について内訳の説明が求められ、次回理事会に説明を行うことに決定した。

中谷理事より広告宣伝費を不特定多数の広告ではなく、ブリッジセンターおよびクラブに配布すべきと発言があった、

6. 競技会事業部

事業部活動状況及びゴールドライフマスター2名、シルバーライフマスター7名、シニアライフマスター33名、ライフマスター27名の資格取得者の報告があった。

7. 国際交流事業部

中谷国際交流担当理事より海外の NEC ブリッジフェスティバル参加申込が 15 チーム（うち Yeh Bros 参加チーム 7 チーム）との報告があった。

うち 10 チームに \$6000 または \$3500 の助成を行う予定で、1 月の理事会までに決定し報告すると発言があった。

Yeh Bros Cup は 24 チーム参加の予定。

第 4 号議案 その他の議案

1. 今後の理事会開催について

次回理事会は 2013 年 1 月 25 日（金）18 時 30 分より開催する。

次々回理事会は 2013 年 3 月 22 日（金）18 時 30 分より開催するが、議案によっては、加えて 2013 年 2 月 22 日（金）18 時 30 分より開催する。

その後の理事会は 4 月 30 日（火）18 時 30 分より開催し、2012 年度決算および事業報告書の内容を検討する。

会員総会は 5 月 25 日（土）に開催の予定。

当日配布書類：第 1 号議案「第 5 回理事会議事録修正案」

第 4 号議案「神代理事提出福岡ブリッジプラザ現状報告」

「鳩山理事提出 九州支部・プラザ関連提案」

「マスターポイント規則」

「競技会事業部報告」

平成 24 年 12 月 21 日（2012 年）

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 6 回理事会

代表理事 細田 博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 大泉 紘一

監 事 成田 秀則